



畜産環境対策総合支援事業 畜産農家向けの支援のご案内

畜産環境対策総合支援事業とは？

肥料の国産化に向けて、堆肥などの国産資源を肥料として利用するための取組を支援します。
具体的には…

・堆肥の高品質化

堆肥の水分調整、発酵、調整等に必要な施設の整備・改修や機械導入等

・ペレット化による肥料メーカーへの供給、マッチング体制の構築等

ペレット化設備の導入や、耕畜連携で堆肥活用を推進するマッチング体制づくり等

・肥料・肥料原料の成分分析

肥料成分の分析を分析機関へ外注、クロピラリド検査機器の導入等

・畜産環境対策の解決

悪臭防止や汚水処理を高いレベルで畜産環境対策に取り組む場合に必要な施設整備
への支援が可能です。



	支援メニュー	補助	成果目標
①畜産・土づくり 堆肥生産流通 体制支援事業 (ソフトメニュー)	・ 協議会の開催、堆肥の成分分析、 クロピラリド検査体制の構築、 堆肥等のマッチング体制の構築等 (※補助上限 3千万円)	定額 1/2 以内	実施計画と整合性のある 定量的な目標及び協 議会における堆肥等の 生産量又は使用量を増 加させる計画を設定
	・ 堆肥の高品質化、ペレット化、 堆肥流通の促進に必要な機械、 クロピラリド検査機器の導入	1/2 以内	取組主体における堆 肥又は液肥の生産量 に占める
	・ 堆肥を肥料業者に販売するために 必要な経費への助成	15千円/t以内	・ 販売量の割合の10ポ イント以上の増加 ・ 肥料業者への販売量 の割合の10ポイント 以上の増加
②畜産・土づくり 施設等導入支援 事業 (ハードメニュー)	・ 堆肥（液肥）の高品質化、ペレ ット化による広域流通等に必要な施 設の整備や補改修	1/2 以内	いずれか1つの目標 を選択
	・ 堆肥を肥料業者に販売するために 必要な経費への助成	15千円/t以内	
	・ 家畜排せつ物等焼却ボイラー施設	1/2 以内	取組主体における焼却 灰等の生産量を増加さ せ、全量販売する
③畜産環境関連 施設等導入支援 事業 (ハードメニュー)	・ 高度な畜産環境対策に必要な施設 の整備や補改修 ・ 臭気測定、水質検査等	1/2 以内 定額	・ 臭気指数の11%以上 の低減 ・ 排水1リットル当た りの硝酸性窒素等の 20%以上の低減

畜産環境対策総合支援事業の取組事例

①畜産・土づくり堆肥

生産流通体制支援事業 (ソフトメニュー)

- ・ニーズに合った堆肥生産をするため成分分析を行い、広域流通がしやすいペレット堆肥の販売に切替える
- ・攪拌機とペレットマシンを導入し、鶏ふんペレット堆肥の供給を拡大する



②畜産・土づくり

施設等導入支援事業 (ハードメニュー)

- ・コンポスト設備を導入し、豚ふん堆肥の供給を拡大する
- ・堆肥舎を増設し攪拌機を設置して、好気性発酵で良質の堆肥を生産し、販売量の増加をする



③畜産環境関連

施設等導入支援事業 (ハードメニュー)

- ・縦型コンポストの既存脱臭設備に加え、より脱臭効率の高い脱臭設備を増設し、堆肥化に伴う悪臭の低減を図る
- ・既存の污水处理施設を膜分離活性汚泥法の施設に補改修し、地域で求められる一般排水基準よりきれいな水質の排水放流に取り組む



畜産環境対策総合支援事業の実施フロー

事前の事業要望調査の実施

事業の要望調査は、交付申請前に、事業実施計画の事前調整を目的として実施します。

事業実施計画書の提出先となる都道府県、地方農政局等、農林水産省（畜産局）それぞれの段階で提出期限が設定されます。

令和7年度事業の
要綱・要領、
事業計画書様式、
Q&A等はこちらから。

